

N F C

NFC CALENDAR

大ホール(2階)

映画女優 高峰秀子(1)
Hideko Takamine, Film Actress [Part 1]
9月3日金-10月10日日

展示室(7階)

[企画展]

映画女優 高峰秀子展
Exhibition: Hideko Takamine, Film Actress

[常設展]

展覧会 映画遺産

-東京国立近代美術館フィルムセンター・コレクションより-

The Japanese Film Heritage

- From the Non-film Collection of the National Film Center -

9月3日金-11月28日日／12月7日日-12月26日日
2005年1月5日木-2月13日日／2月18日金-3月27日日

9月の休館日:月曜日および9月1日(水)-2日(木)

東京国立近代美術館フィルムセンター

National Film Center
The National Museum of Modern Art, Tokyo



リリイ・カルメン「カルメン故郷に帰る」、大石先生「二十四の瞳」、幸田ゆき子「浮雲」……。
女の総てを演じた偉大なる女優、高峰秀子——その半世紀にわたる絢爛たる映画渡世の軌跡。

映画女優 高峰秀子



2004
9

NFCカレンダー
2004年9月号

大ホール 上映作品

映画女優 高峰秀子(1) Hideko Takamine, Film Actress [Part 1]

昭和のただ中を半世紀にわたって駆け抜けた偉大なる映画女優——高峰秀子。

無声末期に天才子役として松竹映画に登場した彼女は、移籍したPCLとそれに続く東宝にあってはデコちゃんの愛称で親しまれ、特に山本嘉次郎監督の『綴方教室』(1938年)と『馬』(1941年)では等身大の娘役を得て人気を高めました。

戦後、新東宝時代を経てフリーとなる頃には、20代の輝くばかりの美しさによってスター女優としての地位を確固たるものとし、さらに、おりもしも黄金時代を迎えた日本映画界にあって一作ごとに大女優への歩みを進め、小津安二郎、五所平之助、豊田四郎、稻垣浩、野村芳太郎ら時代を代表する名監督の作品に主演を果しました。

とりわけ、わが国初の総天然色映画『カルメン故郷に帰る』(1951年)で出会った木下恵介監督の作品では、『二十四の瞳』(1954年)『喜びも悲しみも幾歳月』(1957年)などに主演、その大ヒットにより国民的スターの座を獲得。また、『稲妻』(1952年)で戦後初のコンビを組んだ成瀬巳喜男監督との仕事では、『浮雲』(1955年)、『乱れる』(1964年)などの傑作に、人生と映画の豊かな履歴によって深みを増した演技と存在感を刻印し、まさに稀代の“映画女優”となって、夫・松山善三監督作品への出演を加えつつ、そのさらなる活躍を1960年代以降へと継続していきました。

今秋フィルムセンターは、日本映画史と昭和史と共に体現したこの不世出の女優を顕彰する大規模な特集を行います。全体をこの第一部と、10月12日から11月19日までの第二部とに分け、160本を越える出演作の中から80本以上の作品を連続上映する本企画には、絢爛たる女優歴を彩る名作はもちろん、初公開以来フィルムで観ることのできなかった作品も多く含まれています。

ある時は、明朗に快活に、またある時は、苦く切なく悲哀に満ちて、銀幕に女の一生を映し続けた“映画女優 高峰秀子”の芸と仕事の軌跡を存分にご堪能ください。

■監督・演出　□原作・原案　脚=脚本・脚色・構成
撮=撮影　美=美術・舞台設計・装置・美術監督　音=音楽・音楽監督　出=出演

■クレジット中の紫字は高峰秀子の役名です。

■本特集には不完全なプリントが含まれています。

■記載した上映分數は、当日のものと多少異なることがあります。

■高峰秀子出演の成瀬巳喜男監督作品については、来年度に実施予定の同監督生誕百年記念特集で上映されるため、本特集では上映しないものもあります。

大ホール

- 開映後の入場はできません。

定員=310名(各回入替制)

発券=2階受付

料金=一般500円／高校・大学生・シニア300円／小・中学生100円

・観覧券は当日・当該回にのみ有効です。

・発券・開場は開映の30分前から行ない、定員に達し次第締切となります。

・シニア(65歳以上)の方は、必ず年齢を証明できるものをご提示下さい。

1 9/4(土)5:00pm 9/24(金)3:00pm

「十九の春」撮影風景

(4分・16mm・白黒・無声・16fps)

1933年の松竹蒲田作品『十九の春』の撮影風景を収めた記録フィルム。主演の伏見信子や五所平之助監督とともに当時9歳だった高峰秀子の素顔を見ることができる(川喜多記念映画文化財団提供)。

麗人(118分・16mm・白黒・無声・24fps)

新聞小説として人気を博した原作の映画化。男友達(奈良)の子を身ごもったものの、男は恩義ある代議士の令嬢と結婚、失意の女(栗島)は自暴自棄の生活を送るが、男の自殺を知つて息子の待つ故郷へ帰る。6歳の高峰が男の子に扮した出演4作目で、蒲田のオールスター作品。

'30(松竹蒲田)鞘子の息子・岩夫[○]島津保次郎[○]佐藤紅緑[○]村上徳三郎[○]桑原昂[○]脇田世根一[○]栗島すみ子、岩田祐吉、二葉かほる、奈良真養、山内光、藤野秀夫、鈴木歌子、八雲恵美子、花岡菊子、岡村文子、小林十九二、渡辺篤、伊達里子

4 9/5(日)11:00am 9/24(金)7:00pm

花籠の歌(69分・35mm・白黒)

東京下町出身の五所監督が取り組んだ人情劇。銀座裏のとんかつ屋を舞台に、看板娘の姉(田中)をめぐる恋の糸で、やがて展開される。主演の紺代が片思いを抱く学生に松竹三羽鳥のひとり佐野周二が、松竹歌劇団の大スター“ターキー”に憧れる妹に高峰が扮して歌声を聞かせる。

'37(松竹大船)とんかつ屋の次女・浜子[○]平之助[○]五所平之助[○]岩崎文隆[○]野田高梧[○]斎藤正夫[○]脇田世根一[○]久保田公平[○]田中紺代、佐野周二、徳大寺伸、河村利吉、岡村文子、谷麗光、出雲八重子、笠智衆

5 9/5(日)2:00pm 9/28(火)7:00pm

綴方教室(86分・35mm・白黒)

当時ベストセラーとなった無名の少女の作文集を映画化した本作は、貧しい生活の中で少女が次第に大人になってゆく様子を丹念に記録している。活躍の場を松竹からP.C.L.に移し、的確な演技力で主役を演じた高峰が、天才子役から女優へと変身するきっかけとなつた作品。

'38(東宝東京)娘・正子[○]山本嘉次郎[○]豊田正子[○]木村千依男[○]三村明[○]松山崇[○]小高まさる、水谷史郎、徳川夢声、清川虹子、瀬澤修、赤木蘭子、三島雅夫、本間教子、音羽久米子、山形天洋、伊藤智子

6 9/5(日)5:00pm 9/29(水)3:00pm

チョコレートと兵隊(74分・35mm・白黒)

ある日召集令状が届いて、大陸の戦線に送られた釣り好きの印刷工(藤原)。戦地にあっても子供が集めていたチョコレートの包み紙を送るのだが、届くと同時に戦死の報もたらされる。「銃後の守り」を宣伝する時局映画で、最近アメリカで発見され収蔵フィルムに加わった。

'38(東宝東京)印刷所の娘・田辺茂子[○]佐藤武[○]小林勝[○]石川秋子[○]吉野馨治[○]吉松英海[○]伊藤昇[○]藤原金足、澤村貞子、小高まさる、若葉きよ子、霧立のぼる、横山運平、生方賢一郎、若宮金太郎、一の瀬綾子、小西司郎、水谷史郎

7 9/11(土)11:00am

樋口一葉(83分・35mm・白黒)

明治期の女流作家の半生を描いた伝記映画。師と慕う半井桃水(高田)との仲を裂かれた一葉(山田)は、老母と妹を養うため荒物屋を始める。久しぶりに訪ねた桃水は病の床にあり、妻の存在にも愕然とした。吉原の遊郭界隈が見事に再現され、明治情緒たっぷりに描かれている。

'39(東宝東京)大黒屋のみどり[○]並木鏡太郎[○]八住利雄[○]町井春美[○]久保一雄[○]菅原明朗[○]山田五十鈴、澤村貞子、堤真佐子、椿澄江、英百合子、水町庸子、清川虹子、大川平八郎、高田稔、嵯峨善兵、河村弘二



チョコレートと兵隊

8 9/7(火)3:00pm 9/23(木・祝)5:00pm

その前夜 (86分・35mm・白黒)

幕末に起きた新撰組の池田屋襲撃事件を題材にした本作は、近所のしがない宿屋の人々の視点から描かれている。日中戦争で戦病死した山中貞雄原案の「木屋町三条」を「鳴滝組」が脚色し、追悼作品として映画化。山中の遺作『人情紙風船』同様、前進座一党が出演した。

'39(東宝京都)妹娘・おつう(萩原遼)山中貞雄(梶原金八)河崎喜久三(河東安英)太田忠(河原崎長十郎)中村翫右衛門、千葉早智子、清川玉枝、山田五十鈴、助高屋助藏、中村鶴藏、橋小三郎、山崎進蔵、市川莊司、市川扇升、市川進三郎

9 9/7(火)7:00pm 9/25(土)11:00am

新篇 丹下左膳 隻眼の巻

(62分・35mm・白黒)

本作はシリーズ4部作の中の第3部。第1部「妖刀の巻」(渡辺邦男監督)で失脚した主人公は「隻手の巻」(山本富士監督)で右腕を失い、本作で片目を傷つけられてヒーローが誕生し、「恋車の巻」(萩原遼監督)で完結するが、高峰は後半の2作に出演している。

'39(東宝東京)吉野屋半左衛門の娘・お春(完)中川信夫(川口松太郎)貴船八郎(安本淳)島康平(伊藤昇)大河内傳次郎、山田五十鈴、黒川彌太郎、岸井明、澤村貞子、鬼頭善一郎、清川莊司、鳥羽陽之助、永井柳太郎、汐見洋、御橋公、冬木京三、進藤英太郎

10 9/8(水)3:00pm 9/30(木)7:00pm

姉の出征 (65分・35mm・白黒)

秀子(高峰)は姉(山根)のように赤十字の看護婦となつてお国の役に立ちたいと思っていた。休暇で帰郷した姉に自分の思いを伝えるが、弟や両親の世話をするのもご奉公だと諭される。隣家の青年との結婚話もあった姉だったが、大陸へ渡るため故郷を後にした。

'40(東宝京都)田口秀子(近藤勝彦)眞壁博(河崎喜久三)北村高敏(鈴木靜一)山根壽子、小杉義男、藤輪欣司、三田國夫、進藤英太郎、山田長正、森野鍛冶哉、伊東薰、小高まさる、山島秀二、對馬和雄、江南通夫、山内八郎、水町庸子、濱路良子、香川澄子

11 9/8(水)7:00pm 9/23(木・祝)2:00pm

孫悟空 [前後編] (135分・35mm・白黒)

『エノケンの青春水滸伝』(1934年)以来、音楽喜劇の道を歩んできた山本・エノケンのコンビによる戦前最後の作品。東宝得意の特殊撮影を駆使し、エノケン一座総出演に加え、東宝のスター連、日劇ダンシングチーム、満映から李香蘭らを迎えて豪華な顔ぶれである。

'40(東宝東京)お伽の姫(山本嘉次郎)三村明(松山崇)鈴木靜一(榎本健一)岸井明、金井俊夫、柳田貞一、北村武夫、高宮実乗、中村是好、竹久千恵子、花井蘭子、中村メイコ、李香蘭、汪洋、渡邊はま子、三益愛子、益田隆

12 9/9(木)3:00pm 9/25(土)2:00pm

昨日消えた男 (89分・35mm・白黒)

当時人気を博したアメリカ映画の探偵シリーズ「影なき男」からヒントを得て、ご存じ遠山の金さんを登場させた痛快娯楽映画。長谷川・山田の名コンビにアイドルの高峰が参加、正月映画として間に合わせるため、マキノ監督はわずか10日間で仕上げたという。

'41(東宝東京)篠崎お京(マキノ正博)小国英雄(伊藤武夫)樋野正雄(鈴木靜一)長谷川一夫、山田五十鈴、徳川夢声、江川宇禮雄、川田義雄、鳥羽陽之助、清川虹子、清川莊司、進藤英太郎、鬼頭善一郎、藤田房子、渡辺篤、サトウ・ロクロー、杉寛、澤井三郎、坂東橋之助、藤間房子

15 9/10(金)7:00pm 9/30(木)3:00pm

武藏坊辨慶 (87分・35mm・白黒)

天下を取った平家一門の驕りは日ごとに激しくなっていた。そんな享楽に明け暮れる一族を懲らしめるため、弁慶(岡)は太刀千本を得ることにした。清盛の館から逃げてきた側女を人水自殺から助けたり、五条大橋で後の主人・牛若丸(高峰)と出会い、若き日の弁慶を描いた一篇。

'42(東宝東京)牛若丸(後に義経)(渡邊邦男)比佐芳武(友成達雄)島康平(服部良一)岡譲二、山田五十鈴、黒川彌太郎、小高まさる、高堂國典、進藤英太郎、佐山亮、小杉義男、岬洋二、清川莊司、石上都、轟美津子

13 9/9(木)7:00pm 9/26(日)11:00am

馬 (127分・35mm・白黒)

仔馬の世話を任された少女の数年間の生活と、軍馬として売られてゆくつらい別れを描いた本作では、長期にわたる東北でのロケーションが敢行された。そのほとんどを製作主任の黒澤明が仕切って一躍注目されると同時に、少女スター高峰の演技力が評判となつた。

'41(東宝東京)=映画科学研究所農家の娘・小野田いね(岡)山本嘉次郎(唐澤弘光)三村明、鈴木博、伊藤武夫(松山崇)北村滋章(藤原雞太(金足)、竹久千恵子、二葉カほる)平田武、細井俊夫、市川せつ子、丸山定夫、澤村貞子、小杉義男、馬野都留子、松岡綾子、清川莊司、眞木順

16 9/11(土)2:00pm 10/1(金)3:00pm

待って居た男 [再公開版]

(98分・35mm・白黒)

この当時、マキノ・長谷川・山田は興行成績を保障するゴールデン・トリオであった。前年の『昨日消えた男』の成功により、小国英雄の脚本を得て作られた本作では、南伊豆の温泉宿で次々に起る怪事件を、江戸から来ていた目明い夫婦が見事に解決してみせる。

'42(東宝映画)お雪(マキノ正博)小国英雄(山崎一雄)中古智(鈴木靜一)長谷川一夫、山田五十鈴、榎本健一、藤原鶏太(金足)、大川平八郎、清川莊司、山本礼三郎、江川宇礼雄、横山運平、中村是好、鳥羽陽之助、柳谷寛、深見泰三、山根壽子、清川玉枝、澤村貞子

14 9/10(金)3:00pm 9/25(土)5:00pm

秀子の車掌さん (54分・35mm・白黒)

つぶれかかったバス会社の再建のため、ライバル会社への対抗策として名所案内のアナウンスを練習する少女を高峰が演じる。前年の『秀子の応援団長』同様、芸名を冠した作品が作られるほど彼女の人気は凄まじかった。また、成瀬監督との初のコンビ作である。

'41(南旺映画)バスの車掌・おこまさん(成瀬巳喜男)井伏鱒二(東健)小池一美(飯田信夫)藤原鶏太(金足)、夏川大二郎、清川玉枝、勝見庸太郎、榎田敬治、山川ひろし、松林久晴、林喜美子、馬野都留子

北の三人 (40分・35mm・白黒・不完全)

戦争も末期を迎え、「銃後の守り」を主としていた映画の中の女性像も、積極的に戦地で活躍するものへと変わっていた。本作でも原、山根、高峰のスター女優が通信兵として北方の航空基地で働くが、残存フィルムは不完全。1945年8月5日に封切られた戦中最後の作品。

'45(東宝)航空基地の通信兵(佐伯清)山形雄策(中井朝一)平川透徹(早坂文雄)原節子、山根壽子、藤田進、河野秋武、佐分利信、志村喬、田中春男、淺田健三、光一、小森敏、羽島敏子、中北千枝子、尾崎幸子

17 9/11(土)5:00pm 10/5(火)3:00pm

婦系圖 [総集篇・再公開版]

(108分・35mm・白黒)

ストリーマー少年(長谷川)が学者の世話を受けて研究者になるが、幼なじみの芸者との仲を引き裂かれ、女は男の出世を願って亡くなるという泉鏡花の悲恋物語。主人公が爆薬の研究に没頭するという設定は、いかにも戦時下の作品だと言えよう。約3時間の大作から短縮された総集篇。

'42(東宝映画)教授の娘・妙子(マキノ正博)泉鏡花(小國英雄)三浦光雄(久保一雄)鈴木靜一(長谷川一夫、山田五十鈴、古川継波、山本禮三郎、進藤英太郎、菅井一郎、小杉義男、瀧口新太郎、山根壽子、三谷幸子、田中篠子、澤村貞子、三益愛子、村瀬幸子

18 9/12(日)11:00am 10/1(金)7:00pm

愛の世界 山猫とみの話 (93分・35mm・白黒)

幼い頃に両親と別れた少女とみは、売られた曲馬団から助けられて養護院で暮らす。先生(里見)の指導にもかかわらず少女は院を脱走し、空腹のため忍び込んだ農家で幼い兄弟と出会うが、この時から少女の頑なな心が開かれる。高峰は久しぶりの主役を演じている。

'43(東宝映画)山猫と呼ばれる少女・小田切とみ(青柳信雄)佐藤春夫、坪田讓治、富澤有為男(如月敏、黒川慎)伊藤武夫(中古智)鈴木靜一(小高つとむ、加藤博司)、里見藍子、谷間小百合、田中筆子、一の宮敦子、加藤照子、高津慶子、菅井一郎、進藤英太郎、永井柳作、下田猛、清川莊司

19 9/12(日)2:00pm 10/5(火)7:00pm

阿片戦争 (115分・16mm・白黒)

中国の近代史上あまりにも有名な事件を描いたスペクタクル映画。フランス革命を背景とするD・W・グリフィス監督の大作『嵐の孤児』(1921年)を翻案したもので、妹の眼の病を治そうとする姉といつて設定が同じである。大スターの原節子と高峰が姉妹を演じた。

'43(東宝映画)広東の少女・麗蘭(マキノ正博)松崎啓次(小国英雄)小原讓治(久保一雄)服部良一(市川猿之助)原節子、河津清三郎、小杉義男、清川莊司、菅井一郎、進藤英太郎、浅田健三、山本礼三郎、丸山定夫、鈴木傳明、青山杉作、坂東好太郎

20 9/12(日)5:00pm 10/6(水)3:00pm

兵六夢物語 (67分・35mm・白黒)

獅子文六の「將軍鮎を釣らず」と、薩摩・島津藩に残る「兵六夢物語」に取材した時代喜劇。エノケンふんする下級侍が母の期待に沿うように仕事に励むが、失敗ばかりを繰り返す。ある日怪童女(高峰)が現れて坊主にされるが、それから兵六に不思議な力がある。

'43(東宝映画)怪童女(青柳信雄)獅子文六(如月敏、志村敏夫)伊藤武夫(安倍輝明)栗原重一(榎本健一、霧立のぼる)、黒川彌太郎、柳田貞一、中村是好、如月敏多、森健二、大江将夫、宏川光子、横尾泥海男



秀子の車掌さん



馬



阿片戦争

21 9/14(火)3:00pm 9/26(日)5:00pm

四つの結婚(63分・35mm・白黒・不完全)

やもめ暮らしの退職司法官には四人の娘があり、長女の夫は戦死、次女の夫は出征中とあって5人が一緒に暮らしている。応召兵と三女の結婚話が持ち上がり始めた時、婚約者のいる四女と混同してあわてふためくものの、無事に結婚式を迎えるという戦時下のメロドラマ。

'44(東宝) 四女・啓子[○]青柳信雄[○]太宰治[○]八木隆一郎[○]川村清衛[○]北川惠筈[○]服部正^田入江たか子、山田五十鈴、山根壽子、河野秋武、清川莊司、江川宇礼雄

22 9/14(火)7:00pm 10/2(土)11:00am

明日を創る人々(83分・35mm・白黒)

終戦後、東宝社内でも激しい争議の続く中、製鋼会社と映画撮影所の労働運動をテーマに企画された一篇。高峰はそのままの役名で出演している。従業員組合の指導のもと3人の監督により演出されたが、生前の黒澤明は、自分の映画とは認められないと自作リストから抹消していた。

'46(東宝) 高峰[○]山本嘉次郎[○]黒澤明、関川秀雄[○]山形雄策[○]三浦光雄、伊藤武夫、完倉泰一^田北猛夫、北川惠司[○]伊藤昇^田藤田進、薄田研二、森雅之、竹久千恵子、志村喬、鳥羽陽之助、清水将夫、北澤彪、浅田健三、千葉一郎、椿澄枝、谷間小百合、三谷幸子、河野糸平、中北千枝子、浜田百合子

23 9/15(水)3:00pm 9/26(日)2:00pm

或る夜の殿様(112分・35mm・白黒)

明治19年。欲に目のくらんだ人間たちが箱根の旅館に集まり、通信大臣(大河内)を相手に、鉄道敷設の権利で一儲けをたくらむ。占領軍にチャンバラ映画が禁止され、大河内は明治人の役を余儀なくされたが、代わりに、成金の娘を演じた高峰の華やかなドレス姿が見られる。

'46(東宝) 越後屋の娘・妙子[○]衣笠貞之助[○]小国英雄[○]河崎喜久三^田久保一雄[○]鈴木静一^田長谷川一夫、藤田進、大河内傳次郎、山田五十鈴、飯田蝶子、吉川満子、志村喬、菅井一郎、清川莊司、進藤英太郎、清水将夫、北澤彪、清川玉枝、花岡菊子

24 9/15(水)7:00pm 10/2(土)2:00pm

大江戸の鬼(99分・35mm・白黒)

高峰は、東宝の大争議の中で社を脱退したスター俳優のグループ「十人の旗の会」に参加した。本作はその旗揚げに統いて新会社・新東宝で作られた犯罪時代劇で、10人のうち、他にも大河内・長谷川・黒川と3人のメンバーが出演し、スターの饗宴を印象づけている。

'47(新東宝映画) おなつ[○]萩原遼[○]三村伸太郎[○]安本淳[○]島康平[○]鈴木静一^田大河内傳次郎、長谷川一夫、黒川弥太郎、上山草人、汐見洋、田中春男、鬼頭善一郎、清川莊司、宮川五十鈴、高勢実乗、伊藤雄之助

25 9/18(土)11:00am

花ひらく 真知子より(88分・35mm・白黒)

自立した新しい女性像を模索した野上彌生子の小説「真知子」をもとに、メロドラマ色も加味した市川崑監督の実質的なデビュー作。高峰は、学生運動の活動家(上原)に惹きつけられ、やがて裏切られる名家の娘を演じている。

'48(新東宝映画) 曽根真知子[○]市川崑[○]野上彌生子[○]八住利雄[○]小原良治[○]河野鷹思[○]早坂文雄^田上原謙、藤田進、吉川満子、三村秀子、田中春男、村田知英子、水原久美子、春山葉子、伊達里子、江見涉

26 9/18(土)2:00pm

三百六十五夜[総集篇]

(119分・35mm・白黒)

「三百六十五夜」(古賀政男作曲)などの主題歌も流行させたメロドラマの大ヒット作で、高峰は新興成金の娘を演じている。当初は「東京篇」「大阪篇」の2部作だったが、現存するのは公開翌年に作られたこの総集篇のみである。

'48(新東宝) 小牧蘭子[○]市川崑[○]小島政二郎[○]岡謙之助[○]三村明[○]進藤誠吾[○]服部正^田上原謙、山根壽子、大日方傳、堀雄二、田中春男、鳥羽陽之助、清川莊司、河村黎吉、三村秀子、吉川満子、一の宮あつ子、葉村みき子、二葉あき子、江見涉、三原謙

30 9/17(金)7:00pm 10/9(土)2:30pm

銀座カンカン娘(67分・35mm・白黒)

ヒット曲「銀座カンカン娘」をフィーチャーした戦後の風俗映画。ブギの女王・笠置シヅ子との共演となつたが、高峰は撮影の合間に縫つてたびたび笠置のステージに駆けつけたといふ。所々に見られるギャグなどにも、かつてのP.C.L.調を思わせる明朗なトーンが認められる。

'49(新東宝) お秋[○]島耕二[○]中田晴康、山本嘉次郎[○]三村明[○]河野鷹思[○]服部良一^田灰田勝彦、笠置シヅ子、古今亭志ん生、岸井明、服部早苗、浦辺糸子、山室耕、松尾文人、三村秀子、中原謙三

31 9/18(土)5:00pm 10/6(木)7:00pm

処女宝(競う美女姉妹)[改題短縮版]

(66分・35mm・白黒)

愛し合っていた劇作家(上原)との恋を捨て、父の遺言どおり富豪と結婚した女(高杉)。その妹(高峰)は、失意の劇作家への愛情を募らせてゆく。菊池寛を原作に仰いだメロドラマで、上映プリントはテレビ放映用に「競う美女姉妹」と改題されている。

'50(新東宝) 立花眞金[○]島耕二[○]菊池寛[○]野村浩将[○]三村明[○]河野鷹思[○]斎藤一郎^田上原謙、山村聰、高杉早苗、汐見洋、吉川満子、宮川玲子、青山五郎、若月輝夫、水原通子、鳥羽陽之助、江戸川蘭子、清川玉枝

32 9/19(日)11:00am 10/7(木)3:00pm

細雪(141分・35mm・白黒)

兵庫・芦屋の旧家に暮らす四人姉妹の人生模様をあでやかに綴った谷崎潤一郎作品の初の映画化。高峰は行動的なモダンガールの末娘“こいさん”に扮し、踊りは地唄舞の第一人者・武原ほんの指導を仰いだといふ。谷崎は高峰のファンで、その交流は終生続いた。

'50(新東宝) 藤岡家の四女・妙子[○]阿部豊[○]谷崎潤一郎[○]八住利雄[○]山中進[○]進藤誠吾[○]早坂文雄[○]花井蘭子、轟夕起子、山根壽子、伊井寛、河津清三郎、田中春男、田崎潤、藤田進、堀雄二、鳥羽陽之助、香川京子

33 9/19(日)2:00pm 10/8(金)3:00pm

女の水鏡(90分・35mm・白黒)

舟橋聖一の風俗小説を基にした、1951年の正月映画。ここでの高峰は、検察の追及を逃れようとする父(柳)のために検事(佐分利)の買収役を買って出る社長令嬢を演じている。この時期に新東宝を離れてフリーランスになり、松竹作品にも復帰している。

'51(松竹大船) 社長令嬢・皆本苗子[○]原研吉[○]舟橋聖一[○]斎藤良輔、鈴木兵吾[○]森田俊保[○]河野鷹思[○]加藤光男^田柳永二郎、佐分利信、佐野周二、奈良真養、津島恵子、市川春代、東山千栄子、細川俊夫、増田順三、山田英子

34 9/19(日)5:00pm 10/7(木)7:00pm

我が家は楽し(91分・35mm・白黒)

会社勤続25年の報奨金を、帰り道にスリにすられてしまった一家の父親(笠)。そこへ次々と悲しい出来事が重なるが…。大船撮影所の伝統のホームドラマで、高峰は絵画を学んでいる長女を演じたが、その妹に扮したのは本作がデビューとなる岸恵子である。

'51(松竹大船) 植村家の長女・朋子[○]中村登[○]田中澄江[○]柳井隆雄[○]厚田雄春[○]熊谷正雄[○]簗敏郎^田笠智衆、山田五十鈴、佐田啓二、櫻もつ子、高堂國典、楠田薰、青山杉作、増田順二、水上令子、奈良真養、南進一郎、岸恵子

35 9/21(火)3:00pm 10/10(日)5:00pm

カルメン故郷に帰る(86分・35mm・カラー)

高峰は、記念すべき日本初の長篇カラー映画のヒロインに選ばれた。脚本は木下監督が彼女のために書き下ろしたもので、里帰りした芸術家気取りのストリッパーが騒ぎを巻き起こす田園喜劇。撮影は大量の照明に毛髪が焼けるほどだったというが、コメディエンヌとしての彼女はここで見出された。

'51(松竹大船) リリ・カルメン[○]木下惠介[○]楠田浩之[○]小島基司、平高主計[○]木下忠司、簗敏郎^田佐野周二、笠智衆、井川邦子、坂本武、見明凡太郎、高堂國典、小林トシ子、三井弘次、望月美恵子(優子)、山路義人、磯野秋雄、桑原澄江



銀座カンカン娘



カルメン故郷に帰る

36 9/21(火)7:00pm 10/10(日)2:00pm

朝の波紋(103分・35mm・白黒)

フランス行からの復帰第1作で、貿易会社に勤める敏腕秘書(高峰)とライバル会社の青年(池部)との交流を爽やかに描く。冒頭から流暢な英語を話すなど、高峰のきびきびした演技が心地よい。撮影中の高峰は相手役よりも、見学に来た原作者・高見順の美男子ぶりに魅了されたといふ。

'52(スタジオエイトプロ)秘書・瀬本篤子監修所平之助監修・高峰秀子監修・岡謙之助監修・三浦光雄監修・進藤誠吾監修・齊藤一郎監修・池部良、上原謙、岡田英次、香川京子、三宅邦子、沼田曜一、澤村契惠子、高田稔、滝花久子、吉川満子、浦邊栄子、瀬本克政、田中春男、中村是好、清水将夫、汐見洋、大川平八郎、齊藤達雄、信欣三

37 9/22(水)3:00pm 10/9(土)5:00pm

東京のえくぼ(88分・35mm・白黒)

入社試験への道すがら財布をすられた仲子(丹阿弥)は、捕えたスリを警察に突き出され、立ち会いの警官は友達の京子(高峰)だった。そして驚いたことに、そのスリの正体は…。後の「社長」シリーズで知られる松林宗恵監督のデビュー作となった、都会的な風俗映画。

'52(新東宝)婦人警官・峯京子監修・松林宗恵監修・小国英雄監修・小原謙治監修・進藤誠吾監修・服部良一監修・上原謙、丹阿弥谷津子、柳家金語楼、清川虹子、古川緑波、小林桂樹、小倉繁、田中春男、江川宇礼雄



朝の波紋



稻妻

38 9/3(金)7:00pm 10/3(日)5:00pm

稻妻(87分・35mm・白黒)

四人の子のがいずれも父親の違う複雑な家庭。その末娘として生まれたバスガイドの清子(高峰)は、家族付き合いの煩わしさに嫌気がさし、自己を見つめ始める。生きることの寂寥感が胸に迫る成瀬巳喜男の演出が絶品。高峰にとって初めての大映作品である。

'52(大映東京)小森清子監修・成瀬巳喜男監修・林茉美子監修・田中澄江監修・峰重義監修・仲美喜雄監修・齊藤一郎監修・三浦光子、香川京子、村田知英子、根上淳、小澤栄、浦辺栄子、中北千枝子、瀬花久子、植村謙三郎、杉丘毬子、丸山修、高品格、伊達正

39 9/22(水)7:00pm 10/10(日)11:00am

カルメン純情す(103分・35mm・白黒)

ストリッパーのカルメン(高峰)が怪しげな自称・前衛画家(若原)に惚れてしまうというコメディであるが、『カルメン故郷に帰る』とは大きくタッチが異なる、木下監督による時節への痛烈な批判精神が見える。純真無垢で愛らしいこのキャラクターも、残念ながら本作で終わる。

'52(松竹大船)カルメン監修・木下恵介監修・楠田浩之監修・浜田辰雄監修・黛敏郎、木下忠司監修・若原雅夫、淡島千景、小林トシ子、三好榮子、東山千榮子、村瀬幸子、坂本武、日守新一、斎藤達雄、堺駿二、望月優子、多々良純、増田順二、須賀不二夫、高松榮子、北原三枝、高瀬乘二

40 9/23(木祝)11:00am 10/8(金)7:00pm

明日はどうちだ(97分・35mm・白黒)

野球場での毒殺事件をめぐって展開される犯罪映画で、後に市川崑や今村昌平作品のシナリオライターとしても活躍する長谷部慶治の監督作。高峰は、犯人探しの鍵となる待合の芸妓を演じている。また「演出補導」として五所平之助の名もクレジットされている。

'53(新東宝=スタジオエイトプロ)芸妓・光奴・長谷部慶治監修・永井龍男監修・長谷川公之監修・鈴木博監修・伊藤寿一監修・原六朗監修・舟橋元、三井弘次、柳永二郎、香川京子、島崎雪子、宇野重吉、池部良、和田孝、潮万太郎、小倉繁

41 9/3(金)3:00pm 10/9(土)11:00am

二十四の瞳(155分・35mm・白黒)

瀬戸内海・小豆島の分校に赴任してきた若い先生と12人の教え子との交流を、戦争という時の推移のうちに描き出し、高峰のまた一つのイメージを築き上げた日本の「国民的映画」。この年は、『女の園』とともに、木下・高峰コンビがベストテンの1位と2位を占めた。

'54(松竹大船)教師・大石久子監修・木下恵介監修・壺井栄監修・楠田浩之監修・中村公彦監修・木下忠司監修・月丘夢路、小林トシ子、井川邦子、田村高廣、笠智衆、夏川静江、浦辺栄子、清川虹子、浪花千栄子、明石潮、天本英世、高原駿雄、南真由美



二十四の瞳

展示室

[企画展]

映画女優 高峰秀子展

Exhibition: Hideko Takamine, Film Actress

国民的女優・高峰秀子の50年以上にわたる芸能生活を振り返る本展では、スチル写真やポスターなどの映画資料はもちろん、様々な企業による商業広告から芸術家・文化人との交流から生まれた美術作品までを通して、時代やメディアの中の《高峰秀子像》を浮かび上がらせます。



明治製菓ポスター



高峰秀子旧蔵スクラップブック

[常設展]

展覧会 映画遺産－東京国立近代美術館フィルムセンター・コレクションより－

The Japanese Film Heritage
From the Non-film Collection of the National Film Center

フィルムセンターが開設から50年の間に収集してきたコレクションの中から特に珍しい映画人の遺品や初期の映画機械などを一堂に集めて展示する一方、過去に行われた映画の発見・復元の成果を紹介しながら、日本の映画保存運動の軌跡を振り返ります。

開室＝休館日以外の火曜日～日曜日

(午前11時～午後6時30分／入場は午後6時まで)
料金(企画展・常設展共通)=一般200円(100円)／大学生・シニア70円(40円)／高校生40円(20円)

*()内は20名以上の団体料金です。

*小・中学生は無料です。

*大ホールで映画をご覧になった方は、当日に限り、半券のご提示により団体料金が適用されます。

*シニア(65歳以上)の方は、必ず年齢を証明できるものをご提示下さい。

2004
9
大ホール

映画女優 高峰秀子(1)
Hideko Takamine, Film Actress [Part 1]

月	火	水	木	金	土	日
8月	休映	休映	休映		2 七つの海	11:00am (127分)
	30 31	9/1 2		41 二十四の瞳	3 新道	4 花籠の歌
				38 稻妻	5 綴方教室	5 (69分)
6				7 樋口一葉	11:00am (133分)	11:00am (83分)
	8 その前夜	7 3:00pm (86分)	10 姉の出征	8 3:00pm (65分)	12 昨日消えた男	9 愛の世界 山猫とみの話 (93分)
	9 新篇 丹下左膳 隻眼の巻 (62分)	11 孫悟空	13 馬	14 秀子の車掌さん 北の三人	16 待って居た男	19 阿片戦争 (115分)
9月				15 武蔵坊辨慶	17 婦系圖	20 兵六夢物語 (67分)
	13 21 四つの結婚	14 3:00pm (63分)	23 或る夜の殿様	15 虹を抱く処女	25 花ひらく	32 細雪 (141分)
	22 明日を創る人々	24 大江戸の鬼	28 春の戯れ	29 グッドバイ	26 三百六十五夜	33 女の水鏡 (90分)
20	21 カルメン故郷に帰る (86分)	22 東京のえくぼ	23 孫悟空	1 「十九の春」撮影風景 (4分)	12 昨日消えた男	23 或る夜の殿様 (112分)
	36 朝の波紋	39 カルメン純情す	8 その前夜	4 花籠の歌	14 秀子の車掌さん 北の三人	21 四つの結婚 (63分)
					22 明日を創る人々	28 春の戯れ (109分)
27	28 七つの海	29 3:00pm (127分)	30 チョコレートと兵隊 (4分)	15 武蔵坊辨慶	16 待って居た男	29 グッドバイ (69分)
	5 綴方教室	3 新道	10 姉の出征	3:00pm (86分)	24 大江戸の鬼	3 2:00pm (99分)
				18 愛の世界 山猫とみの話 (93分)	27 虹を抱く処女	38 稻妻 (87分)
10月				41 二十四の瞳	11:00am (155分)	39 カルメン純情す (103分)
	4 17 婦系圖	5 3:00pm (108分)	20 兵六夢物語	6 3:00pm (67分)	33 女の水鏡	2:30pm (67分)
	19 阿片戦争	31 2:00pm (115分)	31 処女宝	7 3:00pm (66分)	40 明日はどっちだ	36 朝の波紋 (103分)
				8 3:00pm (91分)	7 7:00pm (97分)	35 カルメン故郷に帰る (86分)

■作品により開映時間が異なりますのでご注意ください。

図書室カレンダー

赤字は休室日

9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4			
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

図書室(4階) 開室=休館日以外の火曜日~土曜日
(午後0時30分~午後6時30分) / 入室は午後6時まで

2階受付では、「NFCニュースレター」(隔月刊)を販売しています。これは、フィルムセンターのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルム・アーカイヴやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。

東京国立近代美術館フィルムセンターは、国際フィルム・アーカイヴ連盟(FIAF)の正会員です。FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。

fiaf



フィルムセンター 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:

東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ: ハローダイヤル03-5777-8600
東京国立近代美術館ホームページ:
<http://www.momat.go.jp/>

N

F

C

NFC CALENDAR

大木一ル(2階)

映画女優 高峰秀子(2)

Hideko Takamine, Film Actress [Part 2]

10月12日(火)ー11月19日(金)

展示室(7階)

[企画展]

映画女優 高峰秀子展

Exhibition: Hideko Takamine, Film Actress

[常設展]

展覧会 映画遺産

—東京国立近代美術館フィルムセンター・コレクションより—

The Japanese Film Heritage

— From the Non-film Collection of the National Film Center —

9月3日(金)ー11月28日(日)／12月7日(火)ー12月26日(日)／
2005年1月5日(水)ー3月27日(日)

*当初休室を予定していた2月15日(火)ー2月17日(木)は開室となりました。

10ー11月の休館日:月曜日および11月30日(火)



東京国立近代美術館フィルムセンター

National Film Center

The National Museum of Modern Art, Tokyo

リリイ・カルメン「カルメン故郷に帰る」、大石先生「二十四の瞳」、幸田ゆき子「浮雲」……。
女の総てを演じた偉大なる女優、高峰秀子——その半世紀にわたる絢爛たる映画渡世の軌跡。

映画女優 高峰秀子



2004
10-11

NFCカレンダー
2004年10-11月号

大ホール 上映作品

映画女優 高峰秀子(2)
Hideko Takamine,
Film Actress [Part 2]

昭和のただ中を半世紀にわたって駆け抜けた偉大なる映画女優——高峰秀子。

無声末期に天才子役として松竹映画に登場した彼女は、移籍したPCLとそれに続く東宝にあってはデコちゃんの愛称で親しまれ、特に山本嘉次郎監督の『綴方教室』(1938年)と『馬』(1941年)では等身大の娘役を得て人気を高めました。

戦後、新東宝時代を経てフリーとなる頃には、20代の輝くばかりの美しさによってスター女優としての地位を確固たるものとし、さらに、おりしも黄金時代を迎えた日本映画界にあって一作ごとに大女優への歩みを進め、小津安二郎、五所平之助、豊田四郎、稻垣浩、野村芳太郎ら時代を代表する名監督の作品に主演を果しました。

とりわけ、わが国初の総天然色映画『カルメン故郷に帰る』(1951年)で出会った木下恵介監督の作品では、『二十四の瞳』(1954年)『喜びも悲しみも幾歳月』(1957年)などに主演、その大ヒットにより国民的スターの座を獲得、また、『稻妻』(1952年)で戦後初のコンビを組んだ成瀬巳喜男監督との仕事では、『浮雲』(1955年)、『乱れる』(1964年)などの傑作に、人生と映画の豊かな履歴によって深みを増した演技と存在感を刻印し、まさに稀代の“映画女優”となって、夫・松山善三監督作品への出演を加えつつ、そのさらなる活躍を1960年代以降へと継続していきました。

今秋フィルムセンターは、日本映画史と昭和史と共に体現したこの不世出の女優を顕彰する大規模な特集を行います。全体を9月3日から10月10までの第1部と、この第2部とに分け、160本を越える出演作の中から80本以上の作品を連続上映する本企画には、絶爛たる女優歴を彩る名作はもちろん、初公開以来フィルムで観ることのできなかった作品も多く含まれています。

ある時は、明朗に快活に、またある時は、苦く切なく悲哀に満ちて、銀幕に女の一生を映し続けた“映画女優 高峰秀子”の芸と仕事の軌跡を存分にご堪能ください。

- 監督・演出 原作・原案 脚本・脚色・潤色
- 撮影 美術・装置 音楽 出演
- クレジット中の紫字は高峰秀子の役名です。
- 本特集には不完全なプリントが含まれています。
- 記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。
- 高峰秀子出演の成瀬巳喜男監督作品については、来年度に実施予定の同監督生誕百年記念特集で上映されるため、本特集では上映しないものもあります。

大ホール

- 開映後の入場はできません。

定員=310名(各回入替制)

発券=2階受付

料金=一般500円／高校・大学生・シニア300円／小・中学生100円

●観覧券は当日・当該回にのみ有効です。

●発券・開場は開映の30分前から行ない、定員に達し次第締切となります。

●シニア(65歳以上)の方は、必ず年齢を証明できるものをお提示下さい。

1 10/12(火)3:00pm 10/31(日)2:00pm

与太者と海水浴

(71分・35mm・白黒・無声・24fps)

人気の与太者トリオ(磯野・三井・阿部)が主演する蒲田撮影所の名物シリーズ第7作で、ここでの3人はひとつ儲けをたくらんで夏の海辺に店を出す。高峰はそこへ避暑に訪れる若様の役だが、彼女が男の子を演じたのはこの頃(9歳)までである。

'33(松竹蒲田) 東山家の若様・敏行(柳野浩将)・柳木隆雄(高橋与吉)・磯野秋雄、三井秀男(弘次)、阿部正三郎、光川京子、加藤清一、井上雪子、日守新一

6 10/14(木)7:00pm 11/6(土)11:00am

幸福への招待

(91分・35mm・白黒)

生徒の遭難事件の責任をとつて職を辞した女学校の元校長(大河内)が、かつての教え子たちと集う。高峰の役は、未亡人でありながら妊娠したことを気に病んで自殺した卒業生。名匠・千葉泰樹の作品で、ロケーションは青森県の弘前で行われ、1947年のベストテンにも入った。

'47(新東宝映画) 植名ヒサ(千葉泰樹)・八木隆一郎(河崎喜久三)・下河原友雄(伊福部昭)・大河内傳次郎、入江たか子、河津清三郎、花井蘭子、野上千鶴子、中村彰、藤村昌子、春山葉子、中村哲、清川玉枝、島かづ子、三條利喜江、田中春男

2 10/12(火)7:00pm 11/3(水・祝)11:00am

娘の願ひは唯一つ

(71分・35mm・白黒)

貧乏な家に生まれたひで子は抜群の優等生。女学校への進学を勧められるが、高い教育費を知つて家族は必死の不合格祈願…。ナンセンス・コメディからホームドラマへと移りゆく喜劇の名手・斎藤寅次郎の作品。今で言う中学受験の物語だが、実際の高峰は15歳になろうとしていた。

'39(東宝東京) 田村ひで子(斎藤寅次郎)・曾我廻家五郎(小国英雄)・友成達雄(山崎醇)・鈴木静一(渡辺篤)・清川虹子・澤井三郎・澤村貞子・ギャング坊や・川端珠恵・神田千鶴子・杉寛・三條利喜江・サトウ・ロクロー・轟美津子・永井柳太郎・榎田敬二・山田長正

7 10/15(金)3:00pm 11/3(水・祝)5:00pm

女といふ城 マリの巻

(88分・35mm・白黒)

両親を喪い、自動車ブローカーとして弟(高島)との生活を支えるマリ(高峰)は、ある日九州の炭坑主・沖(上原)と知り合う。東京での新事業を目指す沖は、大利根(小沢)なる男に不良株をつかまされるが、マリはそのカラクリを知つて沖に告げる。2部作の前篇。

'53(新東宝) 葉地マリ(阿部豊)・小島政二郎(館岡謙之助)・横山実(加藤雅俊)・斎藤一郎(上原謙)・高島忠夫、乙羽信子、鳥羽陽之助、小沢栄、安部徹、小川虎之助、南寿美子、千明みゆき、冬木京三、十朱久雄、清川玉枝

3 10/13(水)3:00pm 10/31(日)5:00pm

花つみ日記

(73分・35mm・白黒)

大阪の花街・宗右衛門町を舞台に、女学生(高峰)と東京からの転校生(清水)とが織りなす友情物語で、花柳界を描かせたなら一石田民三が演出にあたつた。宝塚少女歌劇のスター・葦原邦子が、みんなの憧れの教師役で特別出演しているのも注目に値する。

'39(東京都) 芸妓屋の娘・篠原栄子(石田民三)・吉屋信子(鈴木紀子)・山崎一雄(河東安英)・鈴木静一(清水美佐子)・葦原邦子・進藤英太郎・伊達里子・大倉文雄・三條利喜江・花沢徳衛・林喜美子・御舟京子・松岡綾子・三邦英子・三田進・山田好良・伊井吟子

8 10/15(金)7:00pm 11/6(土)5:00pm

女といふ城 タ子の巻

(84分・35mm・白黒)

「マリの巻」に続く後篇。大利根は沖やマリを窮地に陥れようと策画、その戦いは沖の所有する九州の炭坑に飛び火する。物語の重心は炭坑労働者の娘・タ子(乙羽)に移る。ベテラン阿部豊が手がけた一種の経済サスペンス映画。

'53(新東宝) 葉地マリ(阿部豊)・小島政二郎(館岡謙之助)・横山実(加藤雅俊)・斎藤一郎(上原謙)・高島忠夫、乙羽信子、鳥羽陽之助、小沢栄、安部徹、小川虎之助、南寿美子、千明みゆき、冬木京三、十朱久雄、清川玉枝

9 10/16(土)11:00am

煙突の見える場所

(108分・35mm・白黒)

東京・北千住の「お化け煙突」界隈に住み、戦争の影を引きずりつも毎日の生活を助け合う人々の姿を温かく綴つた五所平之助の名篇。同じ家の下宿人である町内放送のアナウンサー(高峰)と正義漢の税務署員(芥川)は、口争いの中にも互いの存在を認め合つてゆく。

'53(新東宝) スタジオエイトプロ) アナウンサー・東仙子(五所平之助)・椎名麟三(小国英雄)・三浦光雄(下河原友雄)・芥川也寸志(田中綱代)・上原謙、芥川比呂志、関千恵子、花井蘭子、坂本武、田中春男、三好榮子、浦邊条子、星ひかる、中村是好、小倉繁、大原榮子、本間文子

5 10/14(木)3:00pm 11/3(水・祝)2:00pm

ハナ子さん

(71分・35mm・白黒)

原作は、戦時下の女性に歩むべき道を論す「主婦の友」連載漫画だが、マキノ監督は映画化に際して軽快なレビュー調の味付けをしている。高峰の役は、ハナ子さん(轟)と結婚した五郎(灰田)の妹で、やがて足が不自由になった婦還(中村)と結ばれる。

'43(東宝映画) チヨ子さん(マキノ正博)・杉浦幸雄(山崎謙太)・小森静男(木塚誠一)・北川恵司(鈴木静一)・轟夕起子・山本礼三郎、英百合子、山根寿子、灰田勝彦、岸井明、中村彰、藤間房子、小島洋々、伊藤智子、橋薰、嵯峨善兵、伊達里子、澤井一郎、加納桂三

10 10/16(土)2:00pm 11/2(火)3:00pm

雁

(104分・35mm・白黒)

森鷗外の長篇小説を、溝口監督に師事した新進の成沢昌茂が脚色し、戦前から文芸ものを得意とした豊田四郎が映画化。原作に劣らぬ薫り高い秀作と評され興行的にも大ヒットとなった本作は、戦中から長いスランプに陥つていた豊田が戦後の名声を高めるきっかけとなつた。

'53(大映東京) お玉(豊田四郎)・森鷗外(成澤昌茂)・三浦光雄(伊藤薰)・團伊玖磨(芥川比呂志)・宇野重吉、東野英治郎、飯田蝶子、田中榮子、浦邊条子、小田切みき、三宅邦子、伊達正



花つみ日記



秀子の応援団長

11 10/16(土)5:00pm 11/4(水)3:00pm

女の園 (141分・35mm・白黒)

フリーとなった高峰の、『カルメン故郷に帰る』『カルメン純情す』に次ぐ木下作品3作目。黒澤明とともに戦後の新進監督と目された木下は、本作では京都の名門女子大学を舞台にその封建制を鋭く批判した。高峰演じる芳江は自殺に追い込まれるが、その恋愛を演じた田村高廣は、これがデビュー作。

'54(松竹大船)新入生・出石芳江◎木下恵介◎阿部知二◎楠田浩之◎中村公彦◎木下忠司◎高峰三枝子、岸恵子、久我美子、田村高廣、田浦正巳、三木隆、井川邦子、望月優子、東山千栄子、毛利菊枝、浪花千栄子、金子信雄、松本克平、山本和子、岡田和子

12 10/17(日)11:00am 11/2(火)7:00pm

この広い空のどこかに

(109分・35mm・白黒)

東京近郊の酒屋の一家を舞台に、若き小林監督が清新な演出を見せるホームドラマ。ストーリーは新生活になかなかなじめない嫁(久我)を中心展開するが、空襲で足を傷めて引きこもりがちな義妹を演じる高峰も、もう一人の主人公と言える。

'54(松竹大船)泰子◎小林正樹◎楠田芳子、松山善太(善三)◎森田俊保◎平高主計◎木下忠司◎佐田啓二、久我美子、石浜朗、大木実、小林トシ子、田浦正巳、浦辺彌子、中北千枝子、三好栄子、日守新一、内田良平、野辺かほる、岡田和子

13 10/17(日)2:00pm 11/4(木)7:00pm

浮雲 (122分・35mm・白黒)

敗戦後の世情の中で転落してゆく一組の男女を描きつつも、メロドラマの枠を超えていまなお壯絶な光彩を放つ成瀬巳喜男不朽の傑作。現場での高峰は森雅之とともに厳しい食事制限を実行、時には貧血に悩まされつつも、人心すさんだ時代の人物像に挑んだという。

'55(東宝)幸田ゆき子◎成瀬巳喜男◎林芙美子◎水木洋子◎玉井正夫◎中古智◎齋藤一郎◎森雅之、岡田茉莉子、山形勲、中北千枝子、加東大介、木匠マヨリ、千石規子、村上冬樹、大川平八郎、金子信雄、ロイ・H・ジェームズ

14 10/17(日)5:00pm 11/5(金)3:00pm

渡り鳥いつ帰る (128分・35mm・白黒)

永井荷風の短篇3作を久保田万太郎が構成し、文芸映画に定評のある八住利雄が脚本化。売春禁止法の公布を翌年に控えた、ある娼家の経営者夫婦(森繁・田中)と娼婦たちとの人間模様を描く。チャッカリ屋の戦後派娘を演じている高峰にとって、結婚後初の作品である。

'55(東京映画)アブレ娘・街子◎久松静児◎永井荷風◎久保田万太郎、八住利雄◎高橋通夫、玉井正夫◎伊藤兼朔、小島基司◎團伊玖磨◎田中綱代、森繁久彌、久慈あさみ、淡路恵子、岡田茉莉子、水戸光子、太刀川洋一、桂木洋子、織田政雄、浦辺彌子、左卜全、藤原釜足

15 10/19(火)3:00pm 11/5(金)7:00pm

遠い雲 (99分・35mm・白黒)

『浮雲』の公開後、高峰は『二十四の瞳』の助監督を務めた松山善三と結婚するが、その後が恩師・木下恵介と共に書いた脚本を映画化した木下監督作品。飛驒高山の旧家の末亡人に扮した高峰は、囁らざも再会した初恋の人(田村)への想いと日々のしからみとの間で揺れ動く女心を繊細に演じた。

'55(松竹大船)冬子◎木下恵介◎松山善三◎楠田浩之◎平高主計◎木下忠司◎佐田啓二、高橋貞二、田村高廣、石濱朗、田浦正巳、桂木洋子、小林トシ子、井川邦子、中川弘子、柳永二郎、坂本武、夏川静江、明石湖

16 10/19(火)7:00pm 11/7(日)11:00am

子供の眼 (85分・35mm・白黒)

妻に先立たれた勤め人の兄(芥川)と、その家庭の世話をしている妹(高峰秀子)、そして兄の許へ迎えられた歯科医の後妻(高峰三枝子)。先妻の子の視線から、移ろいゆく家族の姿を浮かび上がらせた佐多穂文学の映画化。高峰三枝子とは『女の園』以来の顔合わせとなつた。

'56(松竹大船)三田村喜世子◎川頭義郎◎佐多穂子◎松山善三◎楠田浩之◎平高主計◎木下忠司◎高峰三枝子、芥川比呂志、設楽幸嗣、丹阿弥谷津子、大木実、笠智衆、滝花久子

17 10/20(水)3:00pm 11/7(日)2:00pm

新・平家物語 義仲をめぐる三人の女

(121分・35mm・カラー)

「週刊朝日」連載の原作は吉川英治文学の代表作と言われ、映画化第2篇のこの作品は、反逆児・義仲に扮した長谷川をめぐってトップ女優3人が競演する。なお、平清盛の青年時代を描いた第1篇は溝口健二に、静御前と義経を題材にした第3篇は島耕二によって演出された。

'56(大映京都)冬姫◎衣笠貞之助◎吉川英治◎成瀬昌茂、辻久一◎杉山公平◎柴田篤二◎斎藤一郎◎長谷川一夫、京マチ子、山本富士子、大河内傳次郎、黒川彌太郎、柳永二郎、進藤英太郎、志村喬、夏目俊二、杉山昌三九、細川俊夫、山路義人、羅門光三郎

18 10/20(水)7:00pm 11/13(土)11:00am

流れる (116分・35mm・白黒)

幸田文による最初の本格的な小説を映画化した成瀬作品。原作は花柳界で生活した見聞がまとめられているが、映画ではその作者の分身を田中綱代が演じている。『泣蟲小僧』以来18年ぶりに銀幕に復帰した栗島すみ子を筆頭に、山田、杉村、高峰、岡田の競演は、まさに日本映画女優史を観る思いである。

'56(東宝)つた奴の娘・勝代◎成瀬巳喜男◎幸田文◎田中澄江、井手俊郎◎玉井正夫◎中古智◎齋藤一郎◎田中綱代、山田五十鈴、岡田茉莉子、杉村春子、栗島すみ子、中北千枝子、賀原夏子、宮口精二、加東大介、中村伸郎、音羽久米子、南美江、上田吉二郎

19 10/21(木)3:00pm 11/7(日)5:00pm

「雲の墓標」より 空ゆかば

(105分・35mm・白黒)

3人の学徒兵が特攻隊員として出撃するまでの日々に焦点を当てた作品で、高峰は隊員・坂井(渡辺)の姉を演じている。原作となった阿川弘之の戦記文学『雲の墓標』は書簡集の形をとつており、映画としてのドラマ構成は脚本の高橋吉が行つた。

'57(松竹大船)坂井さち◎塙内真直◎阿川弘之◎高橋治◎小原治夫◎荻原重夫◎池田正義◎田村高廣、田浦正巳、渡辺文雄、大木実、岸恵子、笠智衆、滝花久子、諸角啓二郎、十朱久雄、永田靖、佐竹明夫、永井達郎、川喜多雄二、菅佐原英一、伊沢一郎、内田良平

20 10/21(木)7:00pm 11/9(火)3:00pm

喜びも悲しみも幾歳月

(162分・35mm・カラー)

積年の風雪に耐え、波乱の中にもつましく生き抜いた灯台員夫婦(佐田・高峰)の半生を綴り、テーマ曲とともに大ヒットを記録した大作。北海道から長崎・五島列島まで全国15の灯台にロケを敢行したが、撮影隊が塗った石狩灯台の紅白縞は、以後各地の灯台で正式採用されたといふ。

'57(松竹大船)灯台員の妻・有沢きよ子◎木下恵介◎楠田浩之◎伊藤兼朔、梅田千代夫◎木下忠司◎佐田啓二、田村高廣、中村賀津雄、桂木洋子、三井弘次、井川邦子、夏川静江、有沢正子、伊藤弘子、仲谷昇、北龍二、三木隆、櫻むつ子、明石潮、坂本武

21 10/22(金)3:00pm 11/9(火)7:00pm

風前の灯 (79分・35mm・白黒)

強欲な老婆(田村)の財産を狙う色とりどりの人間像を、木下恵介が遊び心たっぷりに描き出したコメディ。佐田と高峰は、『喜びも悲しみも幾歳月』の夫婦像からは考えもつかない、これまた強欲な夫婦を演じる。ほぼ全篇にわたって眼鏡をかけた役柄は珍しい。

'57(松竹大船)妻・佐藤百合子◎木下恵介◎楠田浩之◎梅田千代夫◎木下忠司◎佐田啓二、田村秋子、南原伸二、小林トシ子、田中晋二、伊藤弘子、有沢正子、小瀬朗、小野良、サトウ・サブロー、佐藤芳秀、佐田彰二、里見孝二

22 10/22(金)7:00pm 11/13(土)2:00pm

張込み (116分・35mm・白黒)

松本清張の短篇小説を記録映画的なアリズムで映画化した秀作。佐賀を舞台に強盗殺人犯(田村)の立ち回りを張り込む新旧2人の刑事を描いたもので、犯人の昔の恋人を無言で演じる高峰は不幸な日常生活と女の情念を見事に表現、野村演出の緻密な人間描写に貢献した。

'58(松竹大船)横川の後妻・さだ子◎野村芳太郎◎松本清張◎橋本忍(井上晴二)◎逆井清一郎◎簗敏郎◎大木実、田村高広、宮口精二、高千穂ひづる、菅井きん、清水将夫、内田良平、藤原釜足、浦辺彌子、小田切みき、北林谷栄、芦田伸介、近衛敏明



23 10/23(土)11:00am 11/10(木)3:00pm

無法松の一生 (104分・35mm・カラー)

阪東妻三郎主演による初の映画化(1943年)では、車夫の松五郎が陸軍大尉の未亡人に思いを告げる場面が大幅にカットされた。稲垣監督はこの無念を晴らすためリメイクを決意、本作はヴェネチア国際映画祭で金獅子賞を獲得した。以降、三国連太郎や勝新太郎の主演でも映画化されている。

'58(東宝)未亡人・吉岡良子監^⑨稲垣浩^⑩岩下俊作^⑪伊丹万作^⑫山田一夫^⑬植田寛^⑭伊玖磨^⑮三船敏郎、芥川比呂志、飯田蝶子、笠智衆、田中春男、多々良純、中村伸郎、宮口精二、中北千枝子、有島一郎、左ト全、高堂国典、土屋嘉男、沢村いき雄、小杉義男、上田吉二郎

24 10/23(土)2:00pm 11/11(木)7:00pm

女が階段を上る時 (111分・35mm・白黒)

戦後の成瀬作品は原作ものが多かったが、銀座の高級バーの雇われマダムを主人公にしたオリジナル脚本を得た本作では、人間のエゴや駆け引き、信頼と裏切りに満ちた風俗的な筋書きを、丁寧な心理描写によって佳作に仕上げた。主演の高峰は衣装も担当している。

'60(東宝)バーのマダム・矢代圭子^⑯成瀬巳喜男^⑰玉井正夫^⑱中古智^⑲黛敏郎^⑳森雅之、田母子、仲代達矢、加東大介、中村鴈治郎、小沢栄太郎、淡路恵子、山茶花究、多々良純、藤木悠、織田政雄、三津田健、細川ちか子、沢村貞子

25 10/23(土)5:00pm 11/10(木)7:00pm

笛吹川 (117分・35mm・カラー)

農民の視線で川中島の合戦をみつめた深沢七郎の問題作を、モノクロームの部分着色という奇抜な発想で映画にした異色時代劇。高峰は18歳から85歳までの役を演じたが、老婆役のメイクでは、粘性のプラスチック材を顔に厚く塗られ、竹べらで皺を彫られたとい。

'60(松竹大船)おけい監^㉑木下惠介^㉒深沢七郎^㉓楠田浩之^㉔伊藤薰湖、江崎孝坪^㉕木下忠司^㉖田村高広、市川染五郎、岩下志麻、川津祐介、田中晋二、中村萬之助、渡辺文雄、加藤嘉、井川邦子、安部徹、小林トシ子、山岡久乃、市原悦子

26 10/24(日)11:00am 11/11(木)3:00pm

名もなく貧しく美しく (129分・35mm・白黒)

聾者同士で結婚した夫婦の戦中から戦後の労苦を描いた本作は、東京・有楽町界隈で知った聾者の靴磨き夫婦を素材にした松山善三のオリジナル脚本で、監督に予定していた木下恵介の都合が悪くなり、急遽松山自身が映画化した監督デビュー作。手話の字幕スーパー採用が話題になった。

'61(東京映画)秋子監^㉗松山善三^㉘玉井正夫^㉙中古智、狩野健^㉚林光^㉛小林桂樹、原泉、荒木道子、根岸明美、草笛光子、加山雄三、高橋昌也、松本染升、沼田曜一、中北千枝子、南美江、一の宮あつ子、賀原夏子、河内桃子、藤原釜足、多々良純、織田政雄

27 10/24(日)2:00pm 11/12(金)3:00pm

永遠の人 (103分・35mm・白黒)

激動の「昭和」という時代に生き、翻弄されつつも自分を見失うとする女の半生を通じ、人を愛し許すことの大切さを描いた木下監督得意の年代記もの。雄大な阿蘇山を舞台に繰り広げられる叙事詩に、悲痛で激情的なフラメンコ調の音楽が花を添える。

'61(松竹大船)小作人の娘・さだ子監^㉜木下恵介^㉝楠田浩之^㉞梅田千代夫^㉟木下忠司^㉛佐田啓二、仲代達矢、乙羽信子、石浜朗、東野英治郎、藤由紀子、野々村潔、加藤嘉、永田靖、浜田寅彦、田村正和

28 10/24(日)5:00pm 11/16(火)3:00pm

山河あり (127分・35mm・白黒)

高峰・松山夫妻は長期休暇をハワイで過ごすことが多かったが、その地で得た題材を映画化した作品。ハワイに移住した2組の夫婦を中心に、人種的偏見や経済的苦労、そして太平洋戦争による家族の別離と悲劇が描かれる。師匠・木下恵介譲りの年代記ものの松山版。

'62(松竹大船)ハイイ移民・井上きしの監^㉞松山善三^㉟久板栄二郎^㉛楠田浩之^㉝戸田重晶(重昌)^㉛木下忠司^㉛田村高広、桑野みゆき、久我美子、小林桂樹、石浜朗、早川保、ミッキー・カーチス、三井弘次、加藤嘉、清水将夫、河野秋武、千之赫子、桂小金治

29 10/26(火)3:00pm 11/13(土)5:00pm

二人で歩いた幾春秋

(102分・35mm・白黒)

歌集「道路工夫の歌」を木下恵介が構成・脚色・監督した作品。高峰=佐田コンビによる夫婦の半生記物といえば、この5年前にヒットした『喜びも悲しみも幾歳月』が思い出されるが、ここでは戦後の日本の歩みを背景に、一人息子を大学生に育て上げるまでの苦労が描かれる。

'62(松竹大船)野中とら江監^㉞木下恵介^㉟河野道工^㉛楠田浩之^㉝浦山芳郎^㉛木下忠司^㉛佐田啓二、久我美子、倍賞千恵子、山本豊三、野々村潔、菅井きん、小川虎之助、岸輝子、浜田寅彦、三崎千恵子、左右田一平、河野秋武

31 10/27(水)3:00pm 11/12(金)7:00pm

乱れる (98分・35mm・白黒)

不振の酒屋を守る末亡人(高峰)は、姑や小姑に気を遣い、仕事をやめて帰郷した義弟(加山)の存在も気が重い。義弟に恋心を打ち明けられた彼女は家を出るが、彼はそれを追つた…。2人の感情の微妙な揺れ動きと緊張感が、同じ成瀬監督の『浮雲』の道行の場面をも思わせる晩年の秀作。

'64(東宝)酒屋店主・森田礼子監^㉞成瀬巳喜男^㉟松山善三^㉛安本淳^㉝中古智^㉛齊藤一郎^㉛加山雄三、草笛光子、白川由美、浜美枝、三益愛子、藤木悠、北村和夫、十朱久雄、浦辺季子、柳谷寛、佐田豊、中山豊、矢吹寿子、中北千枝子

32 10/27(水)7:00pm 11/14(日)11:00am

われ一粒の麦なれど

(108分・35mm・白黒)

一本の間違い電話から、小児麻痺根絶運動の先頭に立つことになり、猛烈な勢いでキャンペーンを展開する役人(小林)。さらに、屈折した感情をあらわにする患者(大辻)など、印象的な熱演に満ちた松山善三作品。高峰は、生ワクチンの投与実験に協力する医師の役。

'64(東京映画)女医・根本倫子監^㉞松山善三^㉟村井博^㉛狩野健^㉝佐藤勝^㉛小林桂樹、大村宣、水谷良重、大辻伺郎、木村功、田崎潤、田中春男、菅井きん、市原悦子、毛利菊枝、岡村文子、名古屋章、下元勉、浜村純、天本英世

33 10/28(木)3:00pm 11/14(日)2:00pm

六條ゆきやま紬 (106分・35mm・白黒)

日本海に面する寒村。豪農の六條家に嫁いだ芸者・いね(高峰)は、当主・久右衛門(神山)生きあと家人の徹底的ないびりに遭うが、家の伝統である「ゆきやま紬」一筋に生きる。雪深い土地の閉塞した空気を表した岡崎宏三のモノクロ撮影も素晴らしい。

'65(東京映画)六條家の嫁・いね監^㉞松山善三^㉟岡崎宏三^㉛小島基司^㉝佐藤勝^㉛神山茂、毛利菊枝、フランキー堺、小林桂樹、大空真弓、杉村春子、佐野周二、石山健二郎、出雲八重子、有馬昌彦、浜村純、小林桂樹、田中筆子、大辻伺郎、宇佐美淳也、菅井きん、名古屋章

34 10/28(木)7:00pm 11/17(木)3:00pm

父と子 続・名もなく貧しく美しく

(115分・35mm・白黒)

異色の題材を斬新な演出で見せ、大好評を博した前作を受けての続篇。母亡き後、父(小林)の手により優秀な成績で大学を出た息子(北大路)。恩ある社長の聾者の娘(内藤)との結婚話を機に、同じ苦労をさせまいとする父と、新しい価値観に生きる息子が激しく対立する。

'67(東京映画)片山秋子監^㉞松山善三^㉟岡崎宏三^㉛小野友滋^㉝船村徹^㉛小林桂樹、北大路欣也、内藤洋子、田村亮、大空真弓、加東大介、原泉、乙羽信子、稻葉義男、当銀長太郎、丸山謙一郎、木村俊憲、古庄敏行



乱れる



華岡青洲の妻

35 10/29(金)3:00pm 11/17(水)7:00pm

華岡青洲の妻(99分・35mm・白黒)

麻酔の研究に没頭する青洲(市川)のために、人体実験の被験者に志願する妻(若尾)と母(高峰)との葛藤。高峰は、有吉佐和子の小説群を「バズーカ砲の如き強烈な破壊力」と評したが、こうした人間のプライドを賭けた争いは監督の増村保造にも絶好の主題であった。

'67(大映京都) 母・於緑@増村保造@有吉佐和子@新藤兼人@小林節雄@西岡善信@林光@市川雷蔵、若尾文子、伊藤雄之助、渡辺美佐子、丹阿弥谷津子、原知佐子、浪花千栄子、内藤武敏、伊達三郎、田武謙三、木村玄、南部彰三、舟木洋一

36 10/29(金)7:00pm 11/14(日)5:00pm

鬼の棲む館(76分・35mm・カラー)

高峰が敬愛する文豪・谷崎潤一郎の戯曲「無明と愛染」の翻案。南北朝時代、情人(新珠)と荒れ寺でただれた生活を送る盗賊(勝)のもとへ、妻(高峰)が訪れる。やがて高野山の上人(佐藤)も入り乱れて、嫉妬と誘惑の黒々とした人間絵巻が繰り広げられる。

'69(大映京都) 盗賊の妻・楓@三隅研次@谷崎潤一郎@新藤兼人@宮川一夫@内藤昭@伊福部昭@勝新太郎、新珠三千代、佐藤慶、五味竜太郎、木村元、伊達岳志、伴勇太郎、松田剛武、黒木現

37 10/30(土)11:00am 11/16(火)7:00pm

恍惚の人(100分・35mm・白黒)

有吉佐和子の同名小説はベストセラーとなり、題名は痴呆老人を示す流行語となつた。介護される老人と世話を演じたのはベテランの森繁と高峰で、『渡り鳥いつ帰る』以来10数年ぶりの共演である。壮絶な日常の戦いの中にも人間讚歌が満ちている秀作。

'73(芸苑社) 立花昭子@豊田四郎@有吉佐和子@松山善三@岡崎宏三@小島基司@佐藤勝@森繁久彌、田村高廣、乙羽信子、中村伸郎、杉葉子、篠ヒロコ、伊藤高、市川泉、吉田日出子、神保共子、野村昭子、浦辺条子



恍惚の人

図書室カレンダー

赤字は休室日

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

図書室(4階) 開室=休館日以外の火曜日~土曜日(午後0時30分~午後6時30分) / 入室は午後6時まで

展示室

[企画展]

映画女優 高峰秀子展

Exhibition: Hideko Takamine, Film Actress

国民的女優・高峰秀子の50年以上にわたる芸能生活を振り返る本展では、スチル写真やポスターなどの映画資料はもちろん、様々な企業による商業広告から芸術家・文化人の交流から生まれた美術作品までを通して、時代やメディアの中の《高峰秀子像》を浮かび上がらせます。



社会式株葉製治明

明治製葉ポスター



高峰秀子旧蔵スクラップブック

[常設展]

展覧会 映画遺産 -東京国立近代美術館フィルムセンター・コレクションより-

The Japanese Film Heritage
— From the Non-film Collection of the National Film Center —

フィルムセンターが開設から50年の間に収集してきたコレクションの中から特に珍しい映画人の遺品や初期の映画機械などを一堂に集めて展示する一方、過去に行われた映画の発見・復元の成果を紹介しながら、日本の映画保存運動の軌跡を振り返ります。

開室=休館日以外の火曜日~日曜日

(午前11時~午後6時30分 / 入場は午後6時まで)

料金(企画展・常設展共通)=一般200円(100円) / 大学生・シニア70円(40円) / 高校生40円(20円)

* ()内は20名以上の団体料金です。

* 小・中学生は無料です。

* 大ホールで映画をご覧になった方は、当日に限り、半券のご提示により団体料金が適用されます。

* シニア(65歳以上)の方は、必ず年齢を証明できるものをご提示下さい。



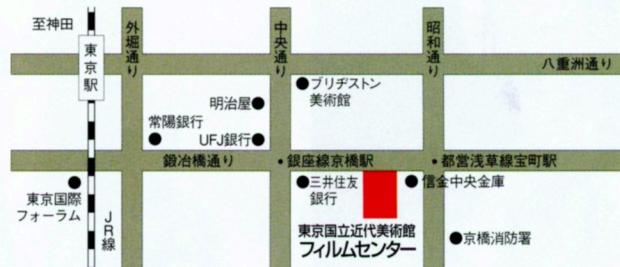
映画女優 高峰秀子(2)
Hideko Takamine, Film Actress [Part 2]

月	火	水	木	金	土	日
11					9 煙突の見える場所 (108分)	12 この広い空のどこかに (109分)
	1 与太者と海水浴 (71分)	3 花つみ日記 (73分)	5 ハナ子さん (71分)	7 女といふ城 マリの巻 (88分)	10 雁	13 浮雲 (122分)
	2 娘の願ひは唯一つ (71分)	4 秀子の応援団長 (71分)	6 幸福への招待 (91分)	8 女といふ城 タ子の巻 (84分)	11 女の園	14 渡り鳥いつ帰る (128分)
10月	15 遠い雲 (99分)	17 新・平家物語 義仲をめぐる三人の女 (121分)	19 空ゆかば (105分)	21 風前の灯 (79分)	23 無法松の一生 (104分)	26 名もなく貧しく美しく (129分)
	16 子供の眼 (85分)	18 流れる (116分)	20 喜びも悲しみも幾歳月 (162分)	22 張込み (116分)	24 女が階段を上る時 (111分)	27 永遠の人 (103分)
25	29 二人で歩いた幾春秋 (102分)	31 亂れる (98分)	33 六條ゆきやま紬 (106分)	35 華岡青洲の妻 (99分)	37 恍惚の人 (100分)	40 衝動殺人 息子よ (130分)
	30 放浪記 (123分)	32 われ一粒の麦なれど (108分)	34 父と子 続・名もなく貧しく美しく (115分)	36 鬼の棲む館 (76分)	38 スリランカの愛と別れ (116分)	1 与太者と海水浴 (71分)
	2 娘の願ひは唯一つ (71分)			4 幸福への招待 (91分)	6 幸福への招待 (91分)	16 子供の眼 (85分)
11/1	10 雁 (104分)	5 ハナ子さん (71分)	11 女の園 (141分)	14 渡り鳥いつ帰る (128分)	4 秀子の応援団長 (71分)	17 新・平家物語 義仲をめぐる三人の女 (121分)
	12 この広い空のどこかに (109分)	7 女といふ城 マリの巻 (88分)	13 浮雲 (122分)	15 遠い雲 (99分)	8 女といふ城 タ子の巻 (84分)	19 空ゆかば (105分)
11月	20 喜びも悲しみも幾歳月 (162分)	23 無法松の一生 (104分)	26 名もなく貧しく美しく (129分)	27 永遠の人 (103分)	18 流れる (116分)	32 われ一粒の麦なれど (108分)
	21 風前の灯 (79分)	25 笛吹川 (117分)	24 女が階段を上る時 (111分)	31 亂れる (98分)	22 張込み (116分)	33 六條ゆきやま紬 (106分)
15	28 山河あり (127分)	34 父と子 続・名もなく貧しく美しく (115分)	30 放浪記 (123分)	39 ふたりのイーダ (110分)	29 二人で歩いた幾春秋 (102分)	36 鬼の棲む館 (76分)
	37 恍惚の人 (100分)	35 華岡青洲の妻 (99分)	38 スリランカの愛と別れ (116分)	40 衝動殺人 息子よ (130分)		

第5回 東京フィルメックス
「内田吐夢監督選集 映画真剣勝負」
(~11月28日, 月曜休み)

2階受付では、「NFCニュースレター」(隔月刊)を販売しています。これは、フィルムセンターのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルム・アーカイヴやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。

東京国立近代美術館フィルムセンターは、国際フィルム・アーカイブ連盟(FIAF)の正会員です。FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。



フィルムセンター 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:

東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ: ハローダイヤル03-5777-8600

東京国立近代美術館ホームページ:

<http://www.momat.go.jp/>

